

夢をもち、未来を切り拓く生徒の育成



茂木の風

長崎市立茂木中学校
学校だより第12号
令和5年9月27日

「茂木だからできる・茂木で育てる・茂木から未来へ」

文責 校長 野田 希世美

市駅伝大会もうすぐ ～がんばれ3年生～ 激励式・試走



10月5日に長崎市中総体駅伝大会が行われます。この日のために、3年生が朝練習や授業で一生懸命練習をしてきました。9月26日に同窓会長の山口さんをお迎えして、駅伝大会の激励式を行い選手の皆さんの出場を激励しました。

同窓会長の山口さんは1年と3年生の時に駅伝大会で見事優勝されたそうです。また区間賞もとられたそうです。山口さんはその後も駅伝を続け、卒業後も実業団で活躍もされました。駅伝は襷(たすき)を繋げる競技、ひとりひとりが自分の力を精一杯出し切って、次の走者に襷を繋ぎ、誇りをもって走ってほしい、という重みのあるお話をいただきました。茂木中学校駅伝部の輝かしい歴史を聞き、決意を新たにできました。現在は茂木中学校のみならず、生徒数が減少する中、一つの学校でチームを編成して出場するということが大変です。そのような中、茂木中学校が駅伝に出場できることを本当にありがたいと思っています。

激励会の後、かきどまり陸上競技場まで試走に行きました。



試走に際しても、茂木の「かね万」様にバスを出していただきました。また、同窓会様からは激励費をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

長崎市学力調査(2年英語)～英検 IBA がありました～

長崎市学力調査(2年生英語)がありました。これは英検 IBA を受験するという方法で行われました。英検はリーディングパートとリスニングパートに分かれており、リスニングはリアルライフな英語場面を設定したメールや電話、空港やお店でのやり取りの問題です。また、リーディングは長文の他、単語の問題があり、教科書以外からも幅広く出題されていますので、生徒にはこれが一番難しく感じたことだと思います。単語は単語帳とにらめっこではなく、歌の歌詞などいろいろな英語に触れることで、様々な単語を目にすることが大切です。好きなフレーズやストーリーなどはなぜか覚えられるものです。これは英語を言葉として使っているからです。その際、正しく書ける必要はありません。単語力は英語の学習の一番の基礎ですが、忘れては覚える、忘れては覚える、という繰り返して初めて身につくものです。1日10個正確に書いて覚えるよりも、1日50個をさらっと眺めて発音することを繰り返すほうが身につきます。まずは知っている単語を増やすことです。また、英文の問題についてですが、英検や今後の入試問題は単に知識のみを問うものではなく、文の趣旨をつかむことを問われます。これが実際の生活に必要な力であるからです。例えば英語の取扱説明書を読んだ時、英文メールでのやり取りする時、まずは趣旨をつかみ、それに対応できることが実生活の英語を使う場面では必要です。



今回2年生が受けた英検 IBA とは・・・

- IBA (Institution Based Assessment 機関ベースの客観的評価) とは、日本英語検定協会が、2003 年に開発して以来、約 10 年間にわたって提供してきた「英語能力判定テスト」を、2014 年に改良・提供開始した英語能力測定テストです。
- リーディング(読み取り)とリスニング(聞き取り)の能力を測定します。出題比率はほぼ均等に設計されています。
- 受検者には、個人成績表が配付されるため、学習到達度や英語能力の伸びを技能別に把握することができます。学習意欲につなげたり、自分で目標や課題を設定して学習する手立てしたりして活用することが可能です。

AIドリル キュビナを最大限利用しよう 問題は無制限解き放題

今年度茂木中学校ではクロムブックで AI ドリル「キュビナ」を利用しています。これは国・数・英・理・社の5教科のドリルが小学校から中学校3年生まで単元や自分の力に合わせて、短い時間でも取り組むことができるドリルです。例えば、英語で今 Unit 4 を学習していれば、その単元の文法や単語や文章の問題など自分で選んで解くことができます。また、過去の入試問題や英語のリスニングなどもできますので、自分で家庭学習を進めていくことができます。学校の授業や朝自習でも取り入れています。自宅の学習にもぜひ取り入れてください。教科書を読んだり、ノートにまとめたり、問題集を解いたり、宿題をしたり、いろんな勉強にキュビナを開いて、自分に合った勉強に取り組んでみましょう。



